

仙台市議会だより

sendai city assembly

第154号
平成23年
第3回定例会号

http://www.gikai.city.sendai.jp

2011年(平成23年)12月発行

発行 仙台市議会
編集 仙台市議会広報委員会
TEL (214) 6169 青葉区国分町3-7-1

年4回発行



復興へ向けて 新しい議会がスタート

改選後初めての定例会で31議案等を可決

10/24	10/19	10/17	10/13 ~ 21	10/12	10/6 ~ 12	10/5	9/30 ~ 10/4	9/28・ 9/29	9/21
本会議	本会議	常任委員会	決算等審査 特別委員会	本会議	震災復興推進 特別委員会	常任委員会	本会議	本会議	本会議
・決算等審査特別委員会委員長報告 ・常任委員会委員長報告 ・討論・議案の採決 ・各調査特別委員の選任 ・請願 ・意見書の採決 など	・先議議案の採決	・先議議案の審査 (総務財政委員会)	・決算等議案の議案審査	・震災復興推進特別委員会委員長報告 ・先議議案の討論・採決 ・議案の提案理由説明	・補正予算等震災復興推進に関する議案審査	・補正予算および決算等議案以外の議案審査	・一般質問19人	・代表質疑6人	・人事案件 ・議案の提案理由説明 など

定例会会期日程



副議長
木村 勝好



議長
佐藤 正昭

市民のみなさまへ

就任のご挨拶

私たちは、9月の第2回臨時会において、それぞれ第52代議長ならびに第59代副議長に就任いたしました。東日本大震災により、まちも暮らしも一変してしまいました。最優先課題として震災からの復旧・復興にスピード感をもって取り組むとともに、議会改革を遂げることなく推進するため、市民との一体感を大切にしながら全力を尽くします。

第3回定例会

今定例会では、平成22年度の決算審査を行うとともに、震災復興推進特別委員会を設置し、復興計画中間案と関連補正予算を集中的に審議しました。本会議を含め1カ月を超える議論を通じ、市民に寄り添った復興策が速やかに講じられるよう、市長をはじめ当局の姿勢を質しました。

議会機能充実推進会議

最終日に、副議長を座長とし各交渉会派から1名ずつの委員で構成される議会機能充実推進会議を設置しました。審議を活性化し、市民に身近な、より開かれた議会をつくる方策などについて、今後議論を重ね、実現していくこととしております。今後とも、市民の皆さまのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

第2回臨時会の概要

議員改選後、初の議会となる平成23年第2回臨時会が、9月8日、9日の2日間にわたり開かれました。

9月8日(初日)

初めに議長・副議長選挙を行った結果、議長に佐藤正昭議員が、副議長に木村勝好議員がそれぞれ就任しました。次に議会運営委員会の委員を選任した後、正副委員長の互選を行いました(8面)。

9月9日(最終日)

各常任委員会の委員を選任した後、正副委員長の互選を行いました(8面)。また、監査委員の選任に関する件については、柿沼敏万議員を含む2名を選任することに同意し、閉会しました。

会派別所属議員

平成23年9月5日現在

自由民主党・仙台	復興仙台	日本共産党仙台市議団
田村 啓文	鈴木 勇治	嵯峨 サタ子
西澤 恒司	岡部 俊彰	花木 則彰
斎藤 範夫	庄司 充	ふるくぼ 和子
加藤 和彦	橋本 啓一	ふなやま 由美
伊藤 新治郎	跡部 薫	高見 のり子
赤間 次彦	佐々木 両	すげの 直子
佐藤 正昭	渡辺 博	庄司 あかり
野田 正健	柿沼 敏万	
菅原 美香	高橋 次男	社民党仙台市議団
やしろ 崇良	菊地 昭一	小山 勇朗
菊地 崇良	嶋中 貴志	大槻 正俊
	鈴木 広康	石川 建治
	鎌田 城行	相沢 和紀
	小野寺 利裕	ひぐち のりこ
	安孫子 雅浩	
	日下 富士夫	市民フォーラム仙台
	安孫子 雅浩	
	岡本 あき子	みんなの党・みんなの仙台
	小野寺 健	柳橋 邦彦
	小野寺 健	早坂 あつし
	渡辺 公一	小野寺 淳一
	木村 勝好	及川 英樹
	佐藤 わか子	
	加藤 けんいち	自由民主党
	渡辺 敬信	大泉 鉄之助

主な議案の紹介

平成23年度補正予算
○一般会計(主な補正項目)
・災害救助法に基づく住宅の応急修理への支援等のため、81億2,867万円を追加するもの
・震災証明の発行および被災宅地の再建に向けた設計および工事等を行うため、50億7,370万円を追加するもの
○特別会計(主な補正項目)
・荒井土地区画整理事業において、被災の被災者が購入しやすいため、被災の宅地を提供する等のため、1億6,120万円を追加するもの
・介護保険事業における居宅介護サービスの利用者負担額を免除するため、4億4,399万3千円を追加するもの

○屋外広告物条例の一部改正
屋外広告物の改正に伴い、屋外広告物の登録又は更新登録を拒否しなければならない者の範囲を改め、申請者が未成年で法定代理人が法人である場合の申請書の記載事項を定めるもの
○学校条例の一部改正
震災の被災者等の24年度入学者選抜手数料の減免、秋保幼稚園および馬場幼稚園のあき幼稚園としての統合、新田小学校の位置の変更等について定めるもの
○工事請負契約の締結に関する件
松森工場貸出し設備改造工事
○教育委員会の委員の任命に関する件
宮城 英一
○人事委員会の委員の選任に関する件
瀬戸 和良

会派別 議案等賛否一覧表

Table with columns for Party Name (会派名), Proposal (議案等), and Approval/Rejection (賛否). Rows include various budget items like '一般会計歳入歳出[88]', '特別会計歳入歳出[88]', and '補正予算案'.

○：議案等に対して賛成 ×：議案等に対して反対

自由民主党 仙台

西澤 啓文 議員

復興計画策定の基本的考え方
○市長は、本市の復興に向けて、今後どのような思いで取り組むのか。復興計画策定に当たっての基本的な考え方を伺う。
○被災宅地の復旧について、国の支援制度の拡充や補助率の高上げ等の現時点での見通しと、本市による効果的な独自支援制度の創設について、市長の考えを伺う。
○事業採択基準の緩和や補助率拡充などの支援措置について、いまだ国から明確な回答は無いが、新潟県中越地震と同程度以上の特別措置が講じられるものと想定している。国の支援の対象とならな

らに復旧・復興の中で積極的に活用していくこと。こうした考えに基づいて、今後、復興計画の中間案を取りまとめたところである。今後、議会や市民の皆さまからの多くの意見を踏まえ、成案に向けて作業を進めてまいりたい。
○東部地域の復興まちづくり
○東部地域の農地再生への取り組み
○今後の財政運営について
○復興に取り組む市長のPR強化を



復興まちづくりと農地再生への取り組みが求められる東部地域

根フォーラム 仙台

日下 富士夫 議員

震災復興計画中間案と今後の財政見直し
○国の第3次補正予算が示されない中で作成した震災復興計画中間案であるが、財源の裏付けや復興以外の事業との調整も重要なことから、今後の財政の見直しについて伺う。
○将来にわたり健全な財政運営を図るためにも、積極的な財源確保をはじめ、事業の抜本的な見直し

直し、一部事業の休止や廃止等も視野に入れながら、復旧・復興予算の確保を優先し、復興計画が進むよう市全体として取り組む。
○子育て支援の充実に向けた取り組み
23年度施政方針において地域全体で子どもたちの成長を支える「子育て応援社会」の実現を喫緊の課題としているが、震災後の今、市民の将来への希望という点からも子育て支援の強化を図るべきだが、いかがか。
○子育て支援は市政の重要課題と認識しており、「(仮称)子育て・就労支援プロジェクト」として、まず乳幼児医療費制度の充実を図るとともに、安心して子育てしながら就労できる環境を整備するために子育て資源全体を活用し



復旧が進むガス局港工場

代表質疑

復興仙台

佐々木 両道 議員

平成22年度決算における100億円繰越財源について
○平成22年度決算で100億円の繰越財源は多過ぎる。今回の大震災を契機に従来の予算執行に対して、大胆に大なたを振るう改革を求めるが、いかがか。
○予算を執行してこそ経済活性化や市民サービスの向上が図られるという観点に立ち、職員意識向上を徹底しながら、予算の早

期執行に向けて取り組んでいく。大災害に対応した法整備について
○大震災の対応において、国、県の役割分担・費用負担が明確でないため、多大な問題が各方面で生じた。これは、地震に対する明確な権限や財源についての法律が存在しないためである。被災地唯一の政令指定都市として大きな声を上げるべきだが、いかがか。
○現行法体系では、災害復旧に関し基本的な権限が付与されていないが、地域住民と直接接する基礎自治体こそが現場の実態を十分に把握しており、とりわけ政令指定都市は、独自に現状に即した解決策を迅速かつ的確に講じることができると感じている。今回の大震災を体験した唯一の



復興に向けて本市独自基金の創出を

政令指定都市として、災害時ににおける国と基礎自治体間の権限のあり方など、必要な法整備についても積極的に情報を発信してまいりたい。
○その他の主な質疑項目
○生活保護制度見直しの認識
○大震災など緊急時にに対し、市職員の意識改革が必要では
○被災者に対して独自の支援策が可能になる市独自の基金創設
○宅地被害復旧に対する市独自の支援は、個人負担をなくす方向での支援制度にすべき。
○国の第3次補正予算の内容が明らかになり次第、本市独自の支援制度について具体的な制度設計を進めたい。
○保育所の民営化はやめるべき

日本共産党

嵯峨 サダ子 議員

宅地被害復旧への独自支援
○宅地被害復旧に対する市独自の支援は、個人負担をなくす方向での支援制度にすべき。
○国の第3次補正予算の内容が明らかになり次第、本市独自の支援制度について具体的な制度設計を進めたい。
○保育所の民営化はやめるべき
○震災復興の見直しについて
○震災対策を最優先にして、総合計画を大幅に見直し、福祉優先の財政運営をすべき。
○総合計画が目指す都市像は震災対策の中でも目標とすべきもので、震災復興と反対の方向を目指す



震災後運転を停止している女川原子力発電所 (写真提供:東北電力株式会社)

公明党

菊地 昭一 議員

被災者の思いに寄り添う震災復興計画の策定を
○復興計画の中間案が示された。市長にはこれまで以上に現場に赴き、被災者の声に耳を傾け、思いを受け止め、寄り添う思いで復興計画の策定・実施に取り組んでほしい。所見を伺う。
○中間案をとりまとめ、集団移転を含む土地利用のあり方や宅地被害への費用負担を含めた対応

など、これから、市民合意の形成に向けた正念場を迎える。10月8日から始まる中間案の説明会へも出席し、いろいろな声に寄り添いながらしっかりとした復興の歩みを進めていきたい。
○震災復興に要する経費は総額1兆円に上ると試算されており、これまでにない厳しい財政状況にある。生活保護費などの義務的経費の増加が避けられない以上、人件費の縮減に切り込むべきでは。
○集団移転などの復興事業に係る新たな人員増や、他自治体からの応援職員に対する人件費の増加もあり、人件費の削減が重要な課題の一つと認識している。復興計画の策定を踏まえた中長



仮設住宅を訪問する奥山市長

期的な財政の見直しや、国からの財源の補填の状況などを十分に見極める必要があるが、現時点では一律的な給与削減という考えまでには至っており、慎重に判断していくべきと考えている。
○その他の主な質疑項目
○犠牲者ゼロを掲げ、防災先進都市を目指すべき
○集団移転の被災者負担軽減策を迅速な復旧・復興のため、復興特区の指定に向けた取り組みを

社民党

小山 勇朗 議員

東部地域の多重防壁と防災計画の見直し
○東部地域の移転については、海岸堤防の高さ等のほか、地盤沈下等も考慮して安全な住まいを確保すべきだ。また、大震災を受けて早急に防災計画や訓練、体制の見直しが必要と考えるがいかがか。
○移転検討地区の安全性は、さまざまな防災施設を整備することにより、確保されるべきである。
○地下鉄東西線橋りょう上部に乘る(仮称)竜の口橋りょう建設工事の設計変更は8億7,000万円計上している。橋りょうへの将来的な歩道の設置や耐震構造とすることによる橋りょうの高さの変更のため等とされているが疑問が残る。考えを伺う。
○(仮称)竜の口橋りょう建設工事の設計変更については、建設金額等については、建



(仮称)竜の口橋りょう完成イメージ図

設局と交通局および鉄道建設・運輸施設整備支援機構の三者で設計の仕様や工法などについて、国土交通省の積算基準に基づき、精査しながら進めてきたもので、妥当なものと考えている。
○他の主な質疑項目
○応急仮設住宅入居者に働く場を被災入居者の健康状態の調査と孤独死等を防止する専門チームの定期的な訪問を
○脱原発の明確化と不安解消を

一般質問

議案以外の市政全般に関する質問を一般質問といいます。19人の議員が行った一般質問のうち、主な質問と答弁の要旨を掲載しています。



震災を乗り越えて開催された「みちのくYOSAKOIまつり」

自由民主党・仙台

菊地 崇良 議員
○今後の地震、津波の可能性と命を守る喫緊の備え
○復興計画中間案、特に県道高上げの高さの根拠と効果
○避難所の位置付けと町内会等や学校職員との役割分担
○関係機関や民間企業との協力
○農業・雨水排水設備と水害
○市長等の現場確認と情報収集・発信・共有の重要性
○本市の教訓収集と意識改革


菅原 健 議員
○大規模災害時における帰宅困難者対策としての、震災の経験を活かした訓練および東西線駅舎上部空間の避難施設や備蓄倉庫としての活用
○荒井駅周辺まちづくり
○地震等発生マカニスムの研究施設の立ち上げ
○震災廃棄物対策における、焼却工場の無料受け入れ再開と有害カス等の測定結果の公表
やしろ 美香 議員
○災害発生時には情報収集が救いになる。東日本大震災時の情報伝達状況の検証と今後の取り組みについて伺う。
○緊急情報に正確・確実

市民フォーラム仙台

加藤 けんいち 議員
○今回の震災を教訓とし、行政・地域と学校の役割を明確にし避難所運営マニュアルの早期見直し
○被災宅地の復興再建に向け本市独自制度の創設と早期実行を求める
○市民自らの窓口一本化に向けた区役所機能の強化
○学校施設を地域ネットワークづくりの拠点とすべき
渡辺 敬信 議員
○国の雇用対策におけるグループ補助金制度を活用した地元中小企業支援事業の拡大を求める
○観光客減少など厳しい状況にある秋保・作並温泉街に対して固定資産税の減免を
○市として子育て世代の雇用確保に努めるべき
○集団移転候補先の区域を市街化区域へ変更する検討を佐藤 わか子 議員
○自ら判断し柔軟な対応ができる市役所職員の育成を
○適切な人材の育成に努める。
○大雨時の危機管理の見直し
○地区社会福祉協議会を基

復興仙台

跡部 薫 議員
○震災復興を機に、国と地方の既成概念を打破し、財源と権限の移譲を求め、被災地への経験を基にした地方分権の必要性を強く訴え、特別自治市の実現に向けた取り組みを進めてまいりたい。
○福島原発事故に対し健康都市として不安感払拭策を
○防災と福祉連携で共助力向上
○宅地被害救済の法整備促進を



避難所に設置された仮設トイレ

公明党

佐々木 真由美 議員
○プレハブ応急仮設住宅も同様、借上民間賃貸住宅へも賃料等を支給すべきだがどう
○生活必需品が本市がどこにも支給していないが、賃料は民間企業等からプレハブにお住まいの方への希望で無償提供されたものである。
○プレハブ応急仮設住宅の寒さ対策
○地震被災地への豪雨対策

日本共産党

庄司 あかり 議員
○防災集団移転促進事業は国に拡充を求め、市独自の支援を行い個人負担を軽減すべき。
○移転する方の負担が少なくなるよう、国に制度上の要件緩和や拡充を要望するなどの事業を促進していきたい。
○借上民間賃貸住宅被災者に支援物資を提供すべき
○まちづくり協議会の設置を
○農漁業の再生へ支援強化を

社会民主党

石川 建治 議員
○一部損壊した住宅への支援について、非課税世帯を対象とした新たな支援策の導入を求めるがいかがか。
○優先度や公平性、財政的制約などさまざまな課題があることから、慎重に判断する必要のあるものと考ええる。
○災害復旧作業時における職員の死亡事故の再発防止策
○地域防災計画の見直し

みんなの党・みんなの仙台

早坂 あつし 議員
○本市は今後、放射性物質に関する測定数値やその性質、人体への影響などを市民に分かりやすく情報提供し、すべからず透明化する必要があるのではないのか。
○講演会の内容をホームページに掲載するなど、分かりやすい情報提供に努めたい。
○震災と政令指定都市のあり方
○市民に向けた市長の震災対応
○仙台直下型地震など大規模災害が再び発生することを想定した訓練の実施や今後の体制づくり
○新型インフルエンザ等のパニックへの対応と津波後のガレキや粉じんによる呼吸器疾患を踏まえた対策
○中学校における柔道などの

自由民主党

大泉 鉄之助 議員
○復旧・復興の財政負担を後世代に強いいために、たとえ相反するようであっても財政改革の取り組みは並行して断行すべきだ。市長に伺う。
○行財政改革への不断の取り組みと速やかな復興との両立を重要な課題と認識しており、自ら先頭に立って取り組んでいく。
○奥山市長の復興への決意

市民教育委員会

常任委員会 審議の概要
平成23年10月5日開催
委員会の番号は付託された議案番号「1」はその他の報告事項
○は付託議案に関する質疑
○はその他の報告事項

健康福祉委員会

総務財政委員会
○は付託された議案(第103号)※付託された議案番号(第103号)※付託された議案番号(第103号)
付託された議案は、全会一致で可決された。付託された議案は、全会一致で可決された。付託された議案は、全会一致で可決された。
○入学者選抜手数料等の減免について
○秋保幼稚園と馬場幼稚園の統合について

市民フォーラム仙台

渡辺 敬信 委員
○本市における集中経済施策のさらなる拡充を求める
○応急仮設住宅における暖房器具の設置を強く求める
○秋保・作並温泉街への支援
加藤 けんいち 委員
○震災復興計画中間案における全体の予算額を早期に示すべきである
○宅地被害の再建について、実施計画の前倒しを求める
小野寺 淳一 委員
○緊急雇用創出事業は、短期間で一時しのぎではないか。
○市一般職で任期採用を。
○交流人口の回復は地域経済の再生に向けた重要な課題。
岡本 あき子 委員

自由民主党

高橋 次男 議員
○東日本大震災は、本市にとって歴史的出来事である。後世に検証され、活かされるように市史編さん事業に加え、別冊本として発行すべき。
○未曾有の大震災であることから、あらためて取り上げることが必要であり、市史

復興仙台

高橋 次男 議員
○東日本大震災は、本市にとって歴史的出来事である。後世に検証され、活かされるように市史編さん事業に加え、別冊本として発行すべき。
○未曾有の大震災であることから、あらためて取り上げることが必要であり、市史

公明党

佐藤 和子 議員
○教育現場に隣接する擁壁崩落の危険がある宅地被害住宅は早急に対応すべき。
○大型土壌の設置等、当面必要な措置を講じることにも
○高齢者への対応を協議していく。
○待機児童対策の対応と推移
○発達障がい児保護者の保育

社会民主党

ひぐちのりこ 議員
○男女共同参画充実を図るため、復興に係る意思決定機関に女性が積極的に参画できるような選定の仕方を含め、数値目標を設定すべきである。
○防災など女性の割合が少ない分野もあるが、推薦母体の各種団体に女性の推薦を

みんなの党

早坂 あつし 議員
○本市は今後、放射性物質に関する測定数値やその性質、人体への影響などを市民に分かりやすく情報提供し、すべからず透明化する必要があるのではないのか。
○講演会の内容をホームページに掲載するなど、分かりやすい情報提供に努めたい。
○震災と政令指定都市のあり方
○市民に向けた市長の震災対応
○仙台直下型地震など大規模災害が再び発生することを想定した訓練の実施や今後の体制づくり
○新型インフルエンザ等のパニックへの対応と津波後のガレキや粉じんによる呼吸器疾患を踏まえた対策
○中学校における柔道などの

自由民主党

大泉 鉄之助 議員
○復旧・復興の財政負担を後世代に強いいために、たとえ相反するようであっても財政改革の取り組みは並行して断行すべきだ。市長に伺う。
○行財政改革への不断の取り組みと速やかな復興との両立を重要な課題と認識しており、自ら先頭に立って取り組んでいく。
○奥山市長の復興への決意

市民教育委員会

常任委員会 審議の概要
平成23年10月5日開催
委員会の番号は付託された議案番号「1」はその他の報告事項
○は付託議案に関する質疑
○はその他の報告事項

健康福祉委員会

総務財政委員会
○は付託された議案(第103号)※付託された議案番号(第103号)※付託された議案番号(第103号)
付託された議案は、全会一致で可決された。付託された議案は、全会一致で可決された。付託された議案は、全会一致で可決された。
○入学者選抜手数料等の減免について
○秋保幼稚園と馬場幼稚園の統合について

市民フォーラム仙台

渡辺 敬信 委員
○本市における集中経済施策のさらなる拡充を求める
○応急仮設住宅における暖房器具の設置を強く求める
○秋保・作並温泉街への支援
加藤 けんいち 委員
○震災復興計画中間案における全体の予算額を早期に示すべきである
○宅地被害の再建について、実施計画の前倒しを求める
小野寺 淳一 委員
○緊急雇用創出事業は、短期間で一時しのぎではないか。
○市一般職で任期採用を。
○交流人口の回復は地域経済の再生に向けた重要な課題。
岡本 あき子 委員

自由民主党

大泉 鉄之助 議員
○復旧・復興の財政負担を後世代に強いいために、たとえ相反するようであっても財政改革の取り組みは並行して断行すべきだ。市長に伺う。
○行財政改革への不断の取り組みと速やかな復興との両立を重要な課題と認識しており、自ら先頭に立って取り組んでいく。
○奥山市長の復興への決意

市民教育委員会

常任委員会 審議の概要
平成23年10月5日開催
委員会の番号は付託された議案番号「1」はその他の報告事項
○は付託議案に関する質疑
○はその他の報告事項

健康福祉委員会

総務財政委員会
○は付託された議案(第103号)※付託された議案番号(第103号)※付託された議案番号(第103号)
付託された議案は、全会一致で可決された。付託された議案は、全会一致で可決された。付託された議案は、全会一致で可決された。
○入学者選抜手数料等の減免について
○秋保幼稚園と馬場幼稚園の統合について

市民フォーラム仙台

渡辺 敬信 委員
○本市における集中経済施策のさらなる拡充を求める
○応急仮設住宅における暖房器具の設置を強く求める
○秋保・作並温泉街への支援
加藤 けんいち 委員
○震災復興計画中間案における全体の予算額を早期に示すべきである
○宅地被害の再建について、実施計画の前倒しを求める
小野寺 淳一 委員
○緊急雇用創出事業は、短期間で一時しのぎではないか。
○市一般職で任期採用を。
○交流人口の回復は地域経済の再生に向けた重要な課題。
岡本 あき子 委員

自由民主党

復興仙台

公明党

社会民主党

みんなの党

自由民主党

市民教育委員会

健康福祉委員会

復興仙台

公明党

社会民主党

みんなの党

自由民主党

市民教育委員会

健康福祉委員会

決算等審査特別委員会

委員長 伊藤 新治郎
副委員長 小野寺 健

本委員会は、議会選出の監査委員を除く全議員54名で構成され、委員は所属会派の議員数に応じた持ち時間内で、各会計・費目ごとに質疑を行います。
審査は10月13日から7日間開催され、延べ55名の委員が約14時間にわたり審査を行います。主な質疑と答弁の要旨等を会派ごとに掲載します。

自由民主党

加藤 和彦 委員

○イノシシ等の野生動物による被害件数等の状況
○助成制度を活用した防護柵設置実績と手沢奥武士・青野木地区への設置計画等
○野生動物の生態を考えた、専門事業者に対する継続的な調査委託
○来夏に向けたイノシシ対策
○捕獲した野生イノシシの放射能検査と安全性のPR
○野生動物被害に対処する市の窓口の一本化と、里山保全等自然との共生

野田 謙 委員

○放置自転車対策の一環として、多額の費用をかけて元鍛冶丁公園地下駐輪場を整備し、9割の稼働率を目指す」と説明していたが、実際は約3割だ。今後、どのように利用者を増やしていくのか。
○百年の杜事業は、樹木の本数にこだわらず必要な植樹をしてはならない。緑が少なくい場所を選んで行うべき。

西澤 啓文 委員

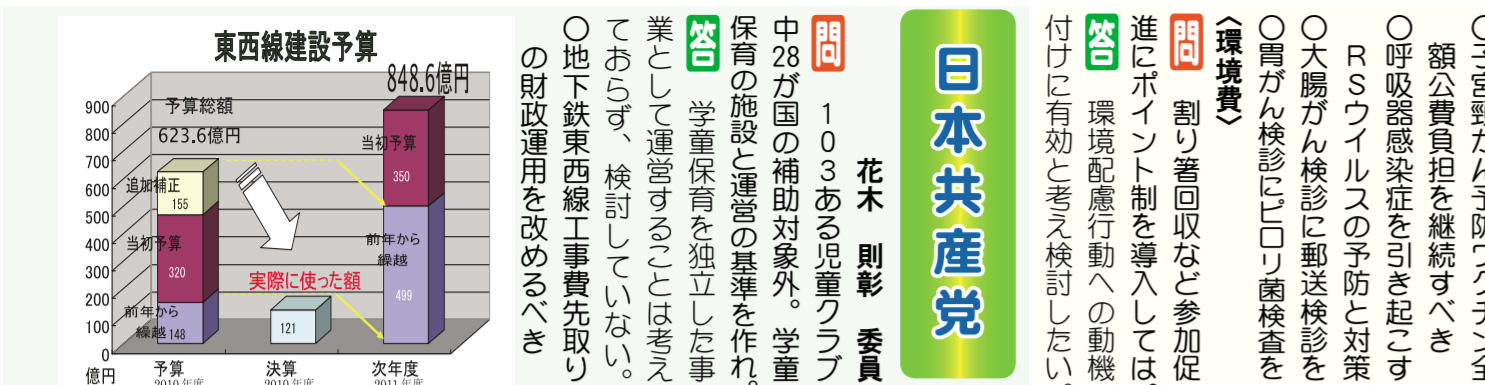
○東西線沿線まちづくりで最も重要なのは、バス、JRとの乗り換えや商店街での買い物等利用者の立場に立った利便性を図ることだ。開業前に本市と市民が十分協議し、その意見を反映させるほか、情報を駅周辺住民だけでなく広く発信すべき。
○東西線沿線まちづくり推進本部を設けて全庁的に進めてきたが、今後さらに地域との協議や情報発信に努め、その利用促進に取り組み

公明党

○下水道事業会計
○雨水対策として、雨水浸透枡や貯留タンクの設置助成対象地区の拡大をすべき
○水害により浸水の可能性がアツマツンの早期完成と公表を「健康福祉費」
○肺炎球菌ワクチン助成の対象年齢枠の拡充。
○震災支援対応で70歳以上の方に今年度無料接種する。○子宮頸がん予防ワクチン全額公費負担を継続すべき
○呼吸器感染症を引き起こすRSウイルスの予防と対策
○大腸がん検診に郵送検診を○胃がん検診「口内」菌検査を「環境費」
○割り箸回収など参加促進にポイント制を導入しては。○環境配慮行動への動機付けに有効と考える検討したい。

日本共産党

花木 則彰 委員
1033ある児童クラブ中28が国の補助対象外。学童保育の施設と運営の基準をわ。学童保育を独立した事業として運営することは考えられていない。
○地下鉄東西線工事費先取りの財財運用を改めるべき



復興仙台

藤部 薫 委員

○下水道事業会計の22年度決算の評価と23年度決算の見込みについて伺う。
○22年度は震災による事業繰り越しのため赤字となったが、23年度は下水の簡易処理による維持管理費の増加等のため赤字になる見込みである。
○高砂堀における市職員死亡事故の背景と再発防止策
○管路維持作業等の安全マニュアルや現場での作業慣行
○従来の安全衛生管理の取り組みと今後の安全対策

社民党

ひぐち のりこ 委員

○子宮頸がん予防ワクチンについて十分な説明と子宮がん検診率向上の取り組みを○H1Vおよび性感染症予防に関する啓発と対策を○給食施設に立ち入り検査を行う市職員は検便を
相沢 和紀 委員
○中央卸売市場の取扱高が減少している。対策を伺う。
○震災被害の復旧を急ぐことと、中長期的な市場全体の経営戦略を検討していきたい。
○中央卸売市場を核とした地域活性化と雇用拡大策を
石川 建治 委員
○安全な自転車利用には車道走行と左側通行の徹底を○ユニコムニテイル社会実験結果と今後の取り組み
○学校給食における牛乳代替飲料の提供状況と食物アレルギー対応給食の提供拡充

市民フォーラム仙台

渡辺 敬信 委員

○雇用対策における再就職支援プログラムの事業拡大を図るよう求める。
○産学連携推進における御用聞き型企業訪問事業の体制を強化し、充実を図るべき
○農商連携のさらなる推進
加藤 けんいち 委員
○部活動に係る大会派遣費の補助率等の改定について。大会参加の状況などの実態を把握して、補助のあり方について検討を重ねたい。
○職場体験教育において、事前の労働教育の充実を
岡本 あき子 委員
○雇用の確保のため、コールセンター誘致を強化するとともに、人材育成を進めて質の向上に努力するべき
○助成制度を拡充し、社会貢献による企業進出や既存企業の社員増などの雇用創出を最大限の努力をするべき
安孫子 雅浩 委員
○適正な教育環境の確保とともに、今後の地域の再興には中学校区のあり方が肝要であり、学区の弾力化を求めよう。
○学区のあり方を弾力的に見直し、ことも検討する必要があると考えている。
復興事業は財政運営と表裏一体であり、新たに本市経営計画を策定すべきではないか。本市財政の方向性を見極め、必要な計画の策定や現行計画の見直しに取り組み。

自由民主党

大藤 正俊 委員

○児童クラブの保護者負担の導入は、自由来館児童との間に亀裂が入る心配もあり十分な検討を
○児童館機能の内容充実
○児童クラブの時間延長問題
○ニーズの十分な把握を

津波情報伝達システムの復旧と今後の整備計画
○総合防災情報システムの新規導入の検討
○デジタル防災行政無線の使用方法的について、混乱をきたさない取り組みを
○消防団員の命と救助の判断

小山 勇朗 委員
○津波情報伝達システムの復旧と今後の整備計画
○総合防災情報システムの新規導入の検討
○デジタル防災行政無線の使用方法的について、混乱をきたさない取り組みを
○消防団員の命と救助の判断

柳橋 邦彦 委員
仙台市という行政組織は、100万市民のあらゆるニーズを吸収し、それに応えていかねばならない。行政には、想定外を想定し、そのために想像力を発揮し、時に「法の壁」を乗り越える柔軟性が必要であると考えているが、いかがか。
また、行政の執行には縦割り行政の弊害を排除する必要があり、古く悪しき「お役所仕事」でなく、新しい時代に対応する仕組の進め方について所見を伺う。
縦割り行政については以前から指摘され、解消の努力をしてきたが、いまだ改善の途中である。日頃から、本

佐藤 わか子 委員
不登校対策に小・中連携教育を全校に広げるべき。
○中学校へのスムーズな適応を図り、全市的に対応できる小中の連携強化に取り組み
○市職員採用試験の見直しを最大限の努力をするべき
○早期発見・予防の徹底を活動一を検証し見直しを
日下 富士夫 委員
○IC乗車券や学都仙台フリーパスを地下鉄東西線の開業に合わせて全市的に導入すべきで、国の支援制度を活用し宮城交通への導入も求める。
○公共交通機関の利用促進に効果があることから、国の支援制度を活用することにより実現してまいりたい。

復興仙台

橋本 啓一 委員

○バス停の集約化などによる乗り継ぎしやすい仙台駅西口広場の早期の再整備を
○仙台駅東西連絡自由通路の

自由民主党

大泉 鉄之助 委員

○前例にとらわれず国に全面的な財政支援を求めよう強く要望し、財源確保の自立的な取り組みにつき意見を申し述べた。今後決算審査に当たっては財政状況を的確にとらえ、財政の健全化に資する適切な意見を申し述べる。
○知恵を振り絞った各般の取り組みによる歳入確保



縦割り行政の排除が求められる市役所

復興仙台

橋本 啓一 委員

○バス停の集約化などによる乗り継ぎしやすい仙台駅西口広場の早期の再整備を
○仙台駅東西連絡自由通路の

復興仙台

橋本 啓一 委員

○バス停の集約化などによる乗り継ぎしやすい仙台駅西口広場の早期の再整備を
○仙台駅東西連絡自由通路の

自由民主党

大泉 鉄之助 委員

○前例にとらわれず国に全面的な財政支援を求めよう強く要望し、財源確保の自立的な取り組みにつき意見を申し述べた。今後決算審査に当たっては財政状況を的確にとらえ、財政の健全化に資する適切な意見を申し述べる。
○知恵を振り絞った各般の取り組みによる歳入確保

復興仙台

橋本 啓一 委員

○バス停の集約化などによる乗り継ぎしやすい仙台駅西口広場の早期の再整備を
○仙台駅東西連絡自由通路の



児童館で遊ぶ子どもたち

大藤 正俊 委員
○児童クラブの保護者負担の導入は、自由来館児童との間に亀裂が入る心配もあり十分な検討を
○児童館機能の内容充実
○児童クラブの時間延長問題
○ニーズの十分な把握を

津波情報伝達システムの復旧と今後の整備計画
○総合防災情報システムの新規導入の検討
○デジタル防災行政無線の使用方法的について、混乱をきたさない取り組みを
○消防団員の命と救助の判断

小山 勇朗 委員
○津波情報伝達システムの復旧と今後の整備計画
○総合防災情報システムの新規導入の検討
○デジタル防災行政無線の使用方法的について、混乱をきたさない取り組みを
○消防団員の命と救助の判断

柳橋 邦彦 委員
仙台市という行政組織は、100万市民のあらゆるニーズを吸収し、それに応えていかねばならない。行政には、想定外を想定し、そのために想像力を発揮し、時に「法の壁」を乗り越える柔軟性が必要であると考えているが、いかがか。
また、行政の執行には縦割り行政の弊害を排除する必要があり、古く悪しき「お役所仕事」でなく、新しい時代に対応する仕組の進め方について所見を伺う。
縦割り行政については以前から指摘され、解消の努力をしてきたが、いまだ改善の途中である。日頃から、本

自由民主党

大泉 鉄之助 委員

○前例にとらわれず国に全面的な財政支援を求めよう強く要望し、財源確保の自立的な取り組みにつき意見を申し述べた。今後決算審査に当たっては財政状況を的確にとらえ、財政の健全化に資する適切な意見を申し述べる。
○知恵を振り絞った各般の取り組みによる歳入確保

佐藤 わか子 委員
不登校対策に小・中連携教育を全校に広げるべき。
○中学校へのスムーズな適応を図り、全市的に対応できる小中の連携強化に取り組み
○市職員採用試験の見直しを最大限の努力をするべき
○早期発見・予防の徹底を活動一を検証し見直しを
日下 富士夫 委員
○IC乗車券や学都仙台フリーパスを地下鉄東西線の開業に合わせて全市的に導入すべきで、国の支援制度を活用し宮城交通への導入も求める。
○公共交通機関の利用促進に効果があることから、国の支援制度を活用することにより実現してまいりたい。

議員紹介・常任委員会構成

◎は委員長 〇は副委員長
氏名
当選回数 選挙区
所属党派

総務財政委員会

震災復興本部・総務企画局・財政局・消防局・その他を所管

 ◎齋藤 範夫 3回 泉区 自由民主党・仙台	 〇跡部 薫 2回 青葉区 復興仙台	 柳橋 邦彦 6回 泉区 みんなの党・みんなの仙台	 大泉 鉄之助 10回 青葉区 自由民主党	 鈴木 繁雄 7回 青葉区 自由民主党・仙台	 渡辺 博 7回 宮城野区 復興仙台	 佐藤 わか子 4回 青葉区 市民フォーラム仙台	 相沢 和紀 2回 若林区 社民党	 花木 則彰 4回 青葉区 日本共産党	 鎌田 城行 3回 青葉区 公明党	 菊地 崇良 1回 若林区 自由民主党・仙台
---------------------------------	-----------------------------	------------------------------------	--------------------------------	---------------------------------	-----------------------------	-----------------------------------	----------------------------	------------------------------	----------------------------	---------------------------------

市民教育委員会

市民局・教育委員会を所管

 ◎橋本 啓一 3回 泉区 復興仙台	 〇菅原 健 2回 若林区 自由民主党・仙台	 庄司 俊充 4回 泉区 復興仙台	 渡辺 公一 7回 宮城野区 市民フォーラム仙台	 田村 稔 4回 宮城野区 自由民主党・仙台	 小野寺 利裕 2回 宮城野区 公明党	 赤間 次彦 6回 宮城野区 自由民主党・仙台	 ひぐち のりこ 1回 青葉区 社民党	 加藤 けんいち 1回 青葉区 市民フォーラム仙台	 早坂 あつし 1回 青葉区 みんなの党・みんなの仙台	 すげの 直子 2回 青葉区 日本共産党
-----------------------------	---------------------------------	----------------------------	-----------------------------------	---------------------------------	------------------------------	----------------------------------	------------------------------	------------------------------------	--------------------------------------	-------------------------------

健康福祉委員会

健康福祉局・子供未来局・市立病院を所管

 ◎岡本 あき子 4回 太白区 市民フォーラム仙台	 〇石川 建治 4回 泉区 社民党	 柿沼 敏万 6回 太白区 復興仙台	 佐々木 両道 8回 太白区 復興仙台	 佐藤 和子 1回 太白区 公明党	 佐藤 正昭 6回 若林区 自由民主党・仙台	 嶋中 貴志 3回 青葉区 公明党	 安孫子 雅浩 4回 泉区 市民フォーラム仙台	 やしろ 美香 1回 青葉区 自由民主党・仙台	 ふるくぼ 和子 3回 泉区 日本共産党	 及川 英樹 1回 太白区 みんなの党・みんなの仙台
------------------------------------	----------------------------	-----------------------------	------------------------------	----------------------------	---------------------------------	----------------------------	----------------------------------	----------------------------------	-------------------------------	-------------------------------------

経済環境委員会

環境局・経済局・農業委員会・ガス局を所管

 ◎大槻 正俊 5回 太白区 社民党	 〇加藤 和彦 2回 青葉区 自由民主党・仙台	 菊地 昭一 4回 若林区 公明党	 鈴木 勇治 5回 太白区 復興仙台	 木村 勝好 6回 若林区 市民フォーラム仙台	 西澤 啓文 5回 青葉区 自由民主党・仙台	 佐々木 真由美 1回 宮城野区 公明党	 小野寺 淳一 1回 宮城野区 みんなの党・みんなの仙台	 ひなやま 由美 3回 太白区 日本共産党	 渡辺 敬信 1回 宮城野区 市民フォーラム仙台	 庄司 あかり 1回 若林区 日本共産党
-----------------------------	----------------------------------	----------------------------	-----------------------------	----------------------------------	---------------------------------	-------------------------------	---------------------------------------	--------------------------------	-----------------------------------	-------------------------------

都市整備建設委員会

都市整備局・建設局・水道局・交通局を所管

 ◎鈴木 広康 3回 太白区 公明党	 〇小野寺 健 2回 泉区 市民フォーラム仙台	 伊藤 新治郎 6回 宮城野区 自由民主党・仙台	 高橋 次男 4回 太白区 復興仙台	 小山 勇朗 7回 太白区 社民党	 嵯峨 サダ子 5回 太白区 日本共産党	 日下 富士夫 5回 泉区 市民フォーラム仙台	 高見 のり子 2回 宮城野区 日本共産党	 岡部 恒司 4回 青葉区 復興仙台	 野田 譲 5回 泉区 自由民主党・仙台	 小田島 久美子 2回 泉区 公明党
-----------------------------	----------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------	----------------------------	-------------------------------	----------------------------------	--------------------------------	-----------------------------	-------------------------------	-----------------------------

調査特別委員会

東西線整備・まちづくり促進調査特別委員会

- ◎ 西澤 啓文
- 〇 高橋 次男
- 大泉 鉄之助
- 嵯峨 サダ子
- 大槻 正俊
- 菊地 昭一
- 木村 勝好
- 岡部 恒司
- 嶋中 貴志
- 菊地 崇良
- 菅原 健

地域経済活性化調査特別委員会

- ◎ 佐藤 わか子
- 〇 花木 則彰
- 伊藤 新治郎
- 柳橋 邦彦
- 佐々木 両道
- 小山 勇朗
- 小野寺 利裕
- 野田 譲
- 跡部 薫
- 小野寺 健
- 庄司 あかり

ライフライン・新エネルギー創出調査特別委員会

- ◎ 石川 建治
- 〇 小田島 久美子
- 柿沼 敏万
- 鈴木 繁雄
- 渡辺 公一
- 高見 のり子
- 佐藤 和子
- 佐藤 正昭
- 小野寺 淳一
- ひなやま 由美
- 加藤 けんいち

権限と財源のあり方調査特別委員会

- ◎ 渡辺 博
- 〇 加藤 和彦
- 日下 富士夫
- 相沢 和紀
- 齋藤 範夫
- 赤間 次彦
- 鈴木 広康
- 安孫子 雅浩
- 橋本 啓一
- 早坂 あつし
- すげの 直子

次世代育成調査特別委員会

- ◎ 鎌田 城行
- 〇 岡本 あき子
- 庄司 俊充
- 鈴木 勇治
- 田村 稔
- ひぐち のりこ
- やしろ 美香
- 佐々木 真由美
- ふるくぼ 和子
- 及川 英樹
- 渡辺 敬信

議会運営委員会

議会の運営に関する事項の調査等を所管

- ◎ 齋藤 範夫
- 〇 岡本 あき子
- 小野寺 利裕
- 石川 建治
- 鈴木 広康
- 跡部 薫
- 橋本 啓一
- 加藤 和彦
- ひなやま 由美
- 菅原 健
- 小野寺 健

広報委員会

議会広報に関する事項を所管

- ◎ 鎌田 城行
- 〇 相沢 和紀
- 菅原 健
- 加藤 けんいち
- 跡部 薫
- 佐藤 和子
- すげの 直子
- ひぐち のりこ

平成23年第4回定例会は12月1日(木)に開会します。